

こんにちは！宝塚市議会議員 いとう順一です。

残暑厳しい日が続いておりますが、お元気でお過ごしでしょうか？

お盆の最中ですが、今年3月11日に亡くなった父親の初盆を迎え、供養の行事をさせて頂いております。そして、同日の震災で亡くなられた15,600人以上の多くの御霊に鎮魂の祈りを捧げると共に、未だ行方不明の約4700人の皆様のご無事をお祈り致します。

さて、国政の方は、退陣三条件である(1)今年度第2次補正予算 (2)赤字国債を発行するための特例公債法案 (3)再生可能エネルギー特別措置法案の成立に目途がつき、菅総理退陣、8月中にも民主党代表選挙へと向かうようです。

やめろやめろの大合唱の中、ここまで突っ張り通した菅総理でしたが、ねじれ国会の中、支持率低迷の中、賛否はあるものの、難しい法案成立に向けて頑張り通したことは、ある意味評価できるのではないのでしょうか？

しかし、そのために、民主党が重要政策として掲げた、子ども手当や高速道路無料化等を、震災復興の財源捻出という理由で、見直しや凍結になってしまったことに関しては、政治家が国民との約束をマニフェストという形で表明していたことに対して大いに疑問を覚えます。

国政に限らず、財源を無視した耳障りの良い実現不可能なことを並べて当選を果たし、やっぱり出来ませんでしたというのは、どうも合点がいきません。

約束を守る。守ろうと努力することは、別に政治家に限ったことだけでなく、人間社会の基本ルールであります。特に規範となるべき政治家が、先頭を切って約束を破るので、政治が信頼されないのです。

私は、本年4月の統一地方選挙で、総花的なことは述べず、財政が悪化している宝塚市の未来のために、そして必要などころに必要な予算が回せるよう、財源の確保、そのために行革の必要性を訴え、具体的には、「議員報酬2割削減」、「事業仕分けの実施」、「市職員給与15%削減」を訴えさせて頂きました。

未だ、これらの実現には時間がかかるかもしれませんが、一日でも早く、約束を果たすことが出来るよう努力して参りますので、何卒宜しくお願い申し上げます。

■議会報告会が実施されました。

宝塚市議会基本条例第6条の規定で、「議会は、市政の諸課題に対処するため、市民及び議員が自由に情報及び意見を交換する議会報告会を行う。」とされており、この規定に基づいて、8/7 市立西公民館・8/10 市立東公民館にて議会報告会が開催されました。

西公民館では約 70 名、東公民館では約 50 名の方々にご参加いただきました。

今回のこの取り組みは、議員の顔が見えないという批判等もありつつも、宝塚市議会全体として最初の取り組みですので、手を挙げて意見を述べられた方以外にも、多くの参加した市民の皆様がアンケートを提出されていますから、これらの意見が集約され、会場にわざわざ足を運んでいただけるだけの価値のあるものに、徐々に変革されていくものと思います。

ともあれ、議会全体として、市民の皆様と対話をする機会が、このように設けられたことは開かれた議会の構築に向け、一歩前進と思います。

次回は秋の議会終了後に開催される予定です。その節はご案内させていただきますので、どうぞご参集下さいませ。

■西宮市版事業仕分けに出席して参りました。

8/6・7の土日は、西宮市主催の「ザ・チェック！西宮（西宮版事業仕分け）」と題した、公開事業評価の事業にオブザーバーとして参加して参りました。

事業仕分けに関しては、県議会議員当時から、兵庫県政でも実施するように、県議会での一般質問や知事との話し合いの中でも、訴えてきました。そして、一昨年春の市長選挙の際にも、公約として挙げさせていただきました事項です。

民主党政権交代直後に、民主党の主導で実施され、事業仕分けという言葉が非常に有名になりましたが、事業仕分けを実施することで、行財政改革への成果をもたらせまじし、普段宝塚市がどんな事業を行っているのかご理解頂けるものと思います。そして、市民の皆様にもご参加いただき公開で行うことにより、市民・職員のコスト意識が向上するものと思います。

行政では、事業の前年踏襲が原則的に行われていますし、同じような事業を国・県・市がそれぞれ行っている場合が多々あります。

行政が行う事業で無駄なものはないと思います。

しかしながら予算は限られています。税収が右肩上がりに伸びていく時代ではありませんから、事業の

取捨選択をしていかねばなりません。

6月に、事業仕分けの生みの親である構想日本の加藤秀樹代表と、私がまちづくり団体の役員をさせていただいておりました時から交流がございますので、電話で話をさせていただき、「宝塚市がやるなら、全面的に協力するよ。」と力強い言葉も頂いております。

あとは、実施に向けコンセンサスを取ることが重要であります、それがなかなか難しいと感じています。

行政側が出来ないなら、議会で取り組めるように、何らかの形で実現にこぎつける努力を今後もして参ります。

■第7回灯籠流し

宝塚武庫川灯籠流し実行委員会の主催で開催されます、第7回灯籠流しが、8月14日（日）17:00から21:00、宝塚観光ダム左岸一帯で開催されます。夏の風物詩として定着してきたこの事業に、是非ご参加ください。

入場は無料ですが、灯籠や宝のホタル（透明な玉にLEDが入っています）は購入できます。

■後援会ご入会のお願い

「いとう順一とつくる会」という後援会への会員募集を始めさせていただいております。本会は「いとう順一」を囲み、社会的、文化的、政治的活動を支援することで、新しいまちづくりを推進することを目標とし、講演会、座談会、研修会、親睦会などを開催致します。年会費は5,000円です。

いとう順一の政治姿勢・趣旨にご賛同頂ける方は、まずは電話・FAX・メール等でご一報下さい。早速ご入会いただきました皆様には心より感謝申し上げます。

■このメールマガジンは一ヶ月に2回程度、日頃応援していただいている皆様や、名刺交換をさせていただいた方に、発行させて頂いております。

宝塚市の情報・いとう順一の考え方などを盛り込んで参りたいと考えております。

是非、ご一読賜り、ご意見など頂戴できれば幸いに存じます。また、市政に対するご意見等もご遠慮なくメール等頂戴できれば有難く存じます。

なお、メールマガジン停止のご希望や、ご意見や、失礼ながら名前が間違っている等々、下記までお願い申し上げます。

⇒ tukuru@jito.jp または jito11011@live.jp

★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★

本気の力！ 市政を変える！ 伊藤順一

〒665-0033 宝塚市伊子志 2-17-8-4F（自宅兼事務所）

TEL&FAX 0797-72-2130

ホームページ <http://jito.jp>

（ブログを中心にした HP です。約 3 日から 4 日一度更新をしています。是非こちらも宜しく願います。）

携帯メール jito11011@docomo.ne.jp PC jito11011@live.jp

★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★